

第8回 ESI シンポジウム

再エネ時代の熱エネルギーを考える

主催： 東京大学 生産技術研究所
エネルギーシステムインテグレーション社会連携研究部門 (ESI)

共催： 東京大学先端電力エネルギー・環境技術教育研究アライアンス (APET)
東京大学エネルギー・資源フロンティアセンター (FRCER)

東京大学 生産技術研究所 持続型エネルギー・材料統合研究センター

日時：2020年9月3日(木) 【13:00-17:00頃(受付開始12:30)】

場所：ZOOMによるWeb開催

趣旨

再生可能エネルギーの増加に伴う電力需給や、運輸部門の電動化やスマート化といったトピックスが注目されている中、民生部門や産業部門のエネルギー消費の過半を占める熱需要については、その化石燃料消費の削減をいかに進めていくべきかについての議論は必ずしも活発とは言えません。そこで本シンポジウムでは、再生可能エネルギーが1次エネルギーの主役となる時代に向けて、熱需要の省エネをどのように進めていくべきか、そのあるべき姿や技術課題等について議論したいと思えます。

当エネルギーシステムインテグレーション(ESI)社会連携研究部門では、2018年の発足より計7回のシンポジウムを開催し、研究成果の発信、参加者との相互交流に努めてまいりました。今回は、新型コロナウイルスの感染二波への警戒が続く中、前回に続いてウェビナーでの開催となりました。不慣れゆえの試行錯誤もあるかと思いますが、ご寛容いただけるようお願い申し上げます。

プログラム案

(敬称略. 講演タイトルと講演者は変更される場合があります)

「開会挨拶」

「CO2 削減対策における「熱」の重要性」

NEDO 技術戦略研究センター 林直之

「カルノーバッテリー技術と高温蓄熱技術の最新動向」

北海道大学 能村貴宏

「Smart な蓄熱制御—IEA ECES Annex 37 の報告」

東京大学生産技術研究所 大岡龍三

「再エネ時代の高効率で大出力、低コストな蓄熱システムの開発」

三菱日立パワーシステムズ株式会社
ボイラ技術総括部 山本健次郎

「分散型ビル空調機群の大量高速 DR の可能性」

岐阜大学 蜷川忠三

「省エネ技術開発における熱交換の重要性」

東京大学生産技術研究所 鹿園直毅

「パネルディスカッション」

パネリスト：各講演者

「閉会挨拶」

■参加費：無料

■申込方法：以下の HP よりお申込みください。(要事前登録)

<https://www.esisyab.iis.u-tokyo.ac.jp/clipmail-utf/index.html>

申込締切：定員に達した時点、または、2020年8月28日(金)

■参加方法：メールで送付される Zoom ウェビナーの招待 URL をクリック下さい。

※ 招待 URL は、おひとり、1 デバイスでの参加の設定とさせていただきます。

・メール転送は禁止します。(ご自身が入れなくなる可能性があります)

※ シンポジウムの録画は一切禁止とさせていただきます

■お問い合わせ：東京大学 生産技術研究所 ESI 社会連携研究部門 事務局

E-mail : esi@iis.u-tokyo.ac.jp